

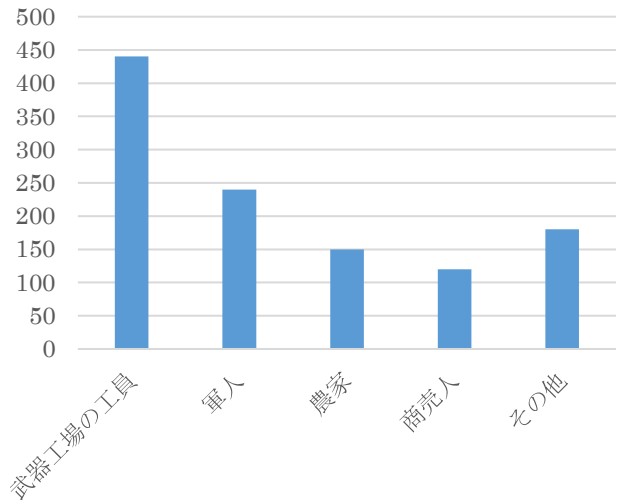
かいたくだん ～天伯原開拓団とは？～

かいたくだん ○天伯原開拓団のぼしゅう

しりょう②にもあるように、日本中に、食料が無い、仕事がないという人がたくさんいました。これを何とかするためには、たくさんの田や畑を作らなければなりません。

そこで国は、^{ぐんたい}軍隊の練習場に使われていた天伯原に注目しました。2400 ヘクタール（天伯小学校2400 こ分）もの土地が、何もないあれ地のままでした。とてももったいないですね。そこで、この土地に住み、田や畑として開こんしてくれる人を天伯原開拓団として全国からぼしゅうしたのです。昭和20年のことです。

開拓団に入る前の仕事

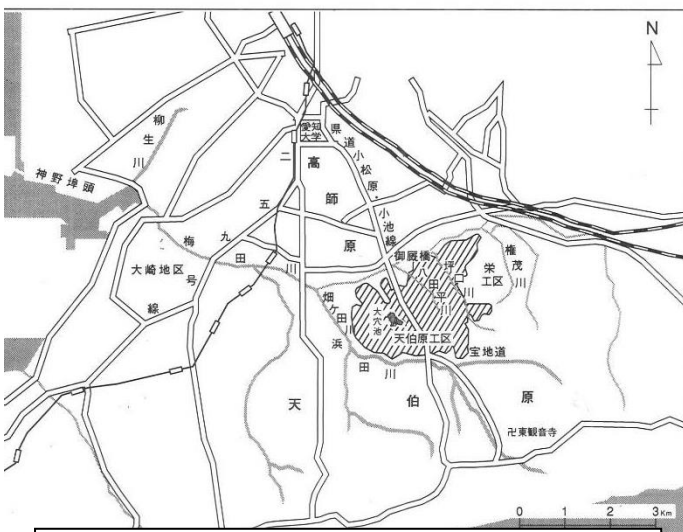


開拓団の人たちはどこから来た？

住んでいた場所	世帯数
豊橋市（天伯校区外）	51 世帯
名古屋市	44 世帯
愛知県 西部	29 世帯
愛知県 東部	42 世帯
愛知県外	53 世帯
合計	219 世帯

なぜ開拓団に入った？

開拓団に入った理由	人数
食べ物が無かったから	30 人
家が燃えてしまったから	9 人
仕事が無いから	9 人
その他	9 人



天伯原のはんい